平成２７年９月
防　衛　省

# 三沢基地おける部隊改編等について
## （平成２８年度概算要求関連）

## １．第８飛行隊の築城基地への移動について

### （１）概要

南西地域における防空態勢の充実のため、平成２７年度に、築城基地の第３０４飛行隊（Ｆ－１５）を那覇基地に移動させ、那覇基地の戦闘機部隊を２個飛行隊化し、第９航空団を新編することとしております。

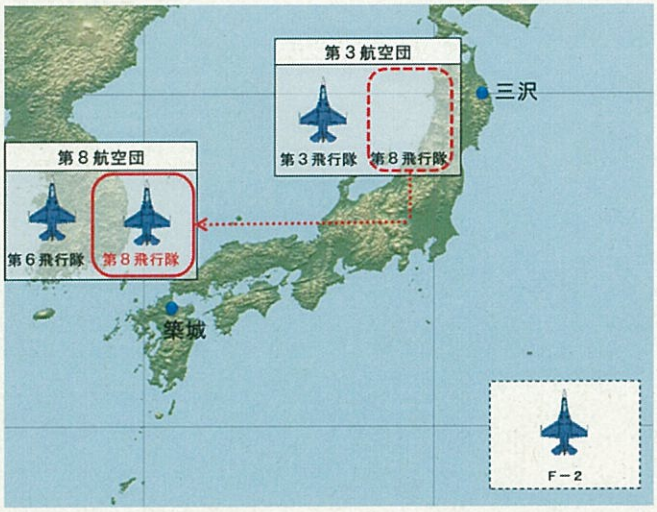
この移動に伴い、築城基地において対領空侵犯措置等を実施する飛行隊が第６飛行隊のみとなることから、平成２８年度に、三沢基地から第８飛行隊を築城基地に移動させることとしています（平成２８年度第２／四半期を予定）。

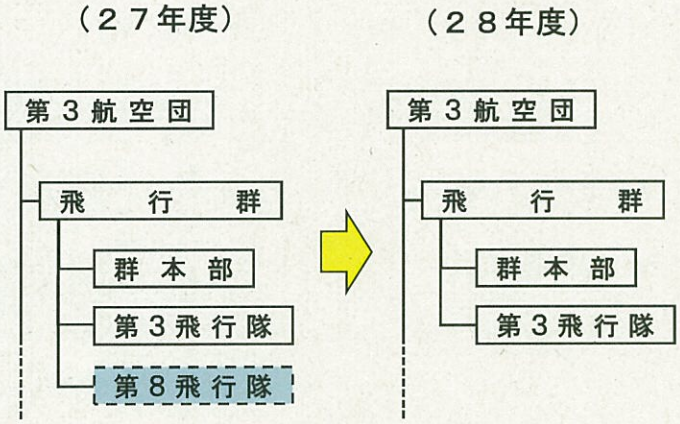
なお、この移動に伴い、三沢基地において対領空侵犯措置のための警戒待機等を実施する飛行隊が第３飛行隊のみとなることから、平成２９年度から配備される予定のＦ－３５Ａの体制が整うまでの間、同飛行隊にＦ－２を数機程度追加配備することとしています。

### （２）移動計画

○　戦闘機部隊１個飛行隊（第８飛行隊／Ｆ－２）：約２０機
（注）平成２７年度末戦闘機定数（予定）：Ｆ－２×約４０機
平成２８年度末戦闘機定数（予定）：Ｆ－２×約２０機

○　人員：約２９０名減（第３航空団の整備要員の減員等を含む。）



## ２．Ｆ－３５Ａ関連事業について

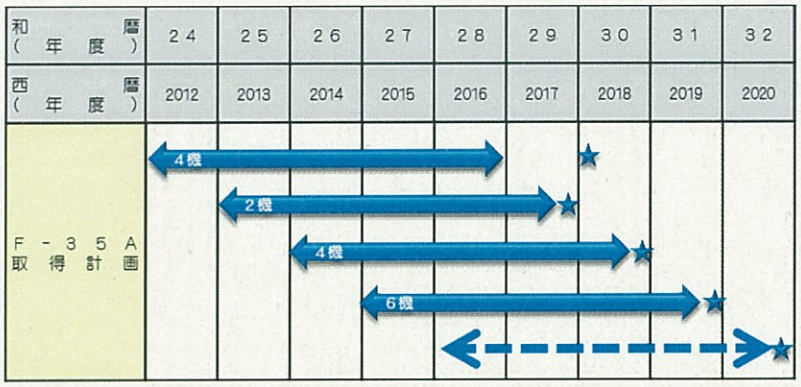
### （１）Ｆ－３５Ａの取得に伴う２個目の飛行隊の三沢基地配備及び第３飛行隊（Ｆ－２）の百里基地への移動（平成３２年度）について

防衛省は、Ｆ－４戦闘機の後継機として、平成２４年度以降、Ｆ－３５Ａを計４２機取得することとし、中期防衛力整備計画（平成２６年度～平成３０年度）においては、計画期間中に２８機取得することとしています。

これまで、Ｆ－３５Ａの１個目の飛行隊の配備先を三沢基地とし、平成２９年度以降、三沢基地に順次Ｆ－３５Ａを配備する予定である旨をご説明してきておりますが、今般、平成２８年度概算要求において、２個目の飛行隊用を含むＦ－３５Ａの取得に係る経費を計上しているところ、２個目の飛行隊についても、１個目の飛行隊と同様、三沢基地に配備することとしています（※平成３２年度以降を予定）。

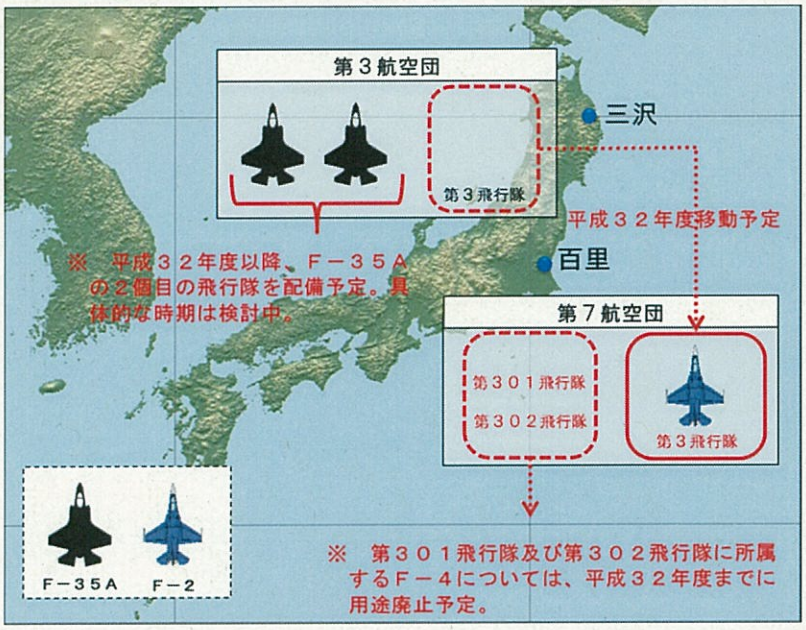
なお、現在三沢基地に配備されている第３飛行隊（Ｆ－２）については、平成３２年度に百里基地に移動させることを予定しており、Ｆ－３５Ａの２個目の飛行隊の配備により、三沢基地の戦闘機部隊の数が増えるものではありません。

【平成２８年度概算要求におけるＦ－３５Ａの取得】



○　平成２８年度概算要求においては、６機分の取得経費等を計上。

【２個目の飛行隊の配備と第３飛行隊の百里基地への移動（平成３２年度予定）】



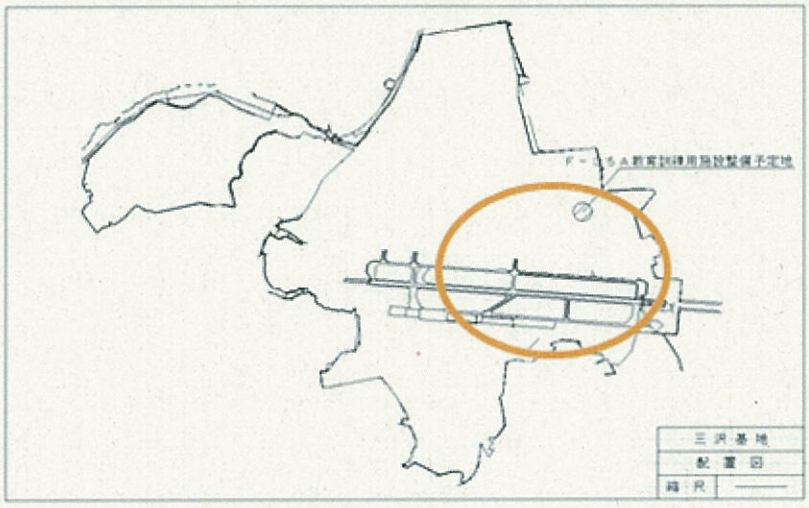

○　戦闘機部隊１個飛行隊（第３飛行隊／Ｆ－２）
（具体的な移動規模については検討中。）

（２）Ｆ－３５Ａ関連の施設整備

平成２８年度概算要求においては、教育訓練用施設の新設、補給倉庫の建替え、飛行隊指揮所の改修、弾薬作業所の新設、整備関連施設等の改修に係る経費として約２７．５億円を計上することとしています。

| 和暦（年度） | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|---|---|---|---|---|---|
| 西暦（年度） | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 |
| 教育訓練用施設新設 | 工事 | | | | |
| 補給倉庫建替 | 調査 | 工事 | | | |
| 飛行隊指揮所改修 | | 工事 | | | |
| 弾薬作業所新設 | | 調査 | | | |
| 整備関連施設等改修 | | | | | |

Ｆ－３５Ａ関連施設の設置予定エリア




（３）Ｆ－３５Ａ関連の増員

平成２８年度概算要求においては、平成２９年度以降の三沢基地へのＦ－３５Ａの配備に向けて、約１０名を増員することとしています。

## ３．新たな早期警戒機（Ｅ－２Ｄ）の三沢基地への配備（平成２９年度末）について

（１）概要

防衛計画の大綱において示された警戒監視能力の強化を図るため、防衛省は、平成２７年度予算より、新たな早期警戒機（Ｅ－２Ｄ）の取得に着手しています。

平成２７年度予算で取得したＥ－２Ｄの初号機及び平成２８年度概算要求において要求予定の２号機について、平成２９年度末に納入される予定であることから、今般、三沢基地の第６０１飛行隊に、これらを配備することとしています。これに伴い、平成２８年度より、Ｅ－２Ｄの配備のための施設整備にも着手することとしています。

なお、初号機及び２号機については、納入後の各種試験を実施した後は、主に教育用として使用していくこととなります。

（２）配備計画（平成２９年度末）

○　平成２９年度末に第６０１飛行隊にＥ－２Ｄを２機配備予定

（注）第６０１飛行隊には、現在、Ｅ－２Ｃが約１０機配備されている。

○　人員（増員規模）：未定（平成２９年度より増員予定）

（３）Ｅ－２Ｄ関連の施設整備

配備に必要な施設整備に着手することとし、教育訓練施設建設に必要な調査費及び整備格納庫改修等に必要な経費として約１．７億円を計上することとしています。

| | | Ｅ－２Ｄ | Ｅ－２Ｃ |
|---|---|---|---|
| | | | |
| 諸元 | 全幅 | 24.6m | 24.6m |
| | 全長 | 17.6m | 17.6m |
| | 全高 | 5.6m | 5.6m |
| 性能 | レーダー方式 | 電子走査式／回転式 | 機械走査式／回転式 |
| 関係企業等 | | 米海軍<br>ノースロップ・グラマン社 | 米海軍<br>ノースロップ・グラマン社 |

## ４．三沢基地の定員について

平成２８年度末の三沢基地の定員は、第８飛行隊の築城基地への移動、Ｆ－３５Ａ関連事業等により、下記のとおりとなる予定です。

○　平成２７年度末定員　約３０９０名

○　平成２８年度末定員　約２８１０名（約２８０名減）